



暑い夏！耐え抜きました

例年になく暑さの中、様々な行事も無事に終わりました。9月27日（金）と28日（土）の2日間に渡って行われた白樺祭には、保護者の皆様を始め、ご来賓の皆様、地域の皆様にご大勢お越しいただき、ありがとうございました。来校された方々より「中学生らしいさわやかな姿を見せてもらった」等の言葉をいただき、おかげさまで大きな成果をもって終わることができました。ご協力いただいたことに感謝申し上げます。



音楽鑑賞会 8月27日

本年度は「どんがら×和力」の皆さんによる和楽器の演奏や民俗芸能を鑑賞しました。独楽の曲芸や獅子舞の妙技に、大きな拍手がわきました。伝統的な文化であるにもかかわらず、日頃あまりなじみがない和楽器にもふれることができ、貴重な体験となりました。

防犯訓練 9月3日

佐久警察署より、スクールサポーターの方をお招きして、防犯訓練を行いました。万が一不審者が学校へ侵入した場合を想定し、避難の仕方や不審者への対応の仕方などを教えてもらいました。不審者役の職員が1年生の教室へ侵入したのですが、生徒たちは迫真の演技にびっくりしていました。後の全体会で、登下校の時の不審者への対応も教えてもらいました。



新人戦壮行会 9月20日

部活動を引き継いだ1、2年生の最初の晴れ舞台のため、白樺祭前の慌ただしい中でしたが、壮行会を行いました。それぞれの部の代表の生徒が、みなぎる決意を述べてくれました。春の佐久大会とは違って、10月にかけてそれぞれの部活が別々の日に大会に臨むことになります。結果は、また次号でお知らせしますので、応援をよろしく願います。

職業体験学習 8月29/30日 2年

佐久市・小諸市・御代田町の34事業所において体験をしました。普段入ったことがないバックヤードに入れてもらったり、表に出ない部分の体験をさせてもらったことなどが印象に残ったようです。企業の方々からは、「あいさつがもう少しはっきりできればよかった。」など、厳しい感想も寄せられましたが、得難い体験になりました。



福祉体験学習 8月30日 3年

7月から行ってきた福祉学習の総まとめとして、体験学習を行いました。佐久市内と小諸市内の施設に数人ずつ分かれてお世話になりました。福祉に携わるのは、大変な仕事であることがよくわかったと同時に、そこで働く方々の輝きに感動した生徒も多かったようです。お年寄りと同居していない生徒も多くなっている現状で、100歳のおばあさんといろいろな話をしたことや、一緒に折り紙をして楽しんだことなど、普段体験できないことを体験することができ、思い出に残る1日となりました。



教育実習

8月26日～9月13日



本年度も若くて元気な教育実習生が1名、国語科に配属されました。担当学年となった1学年の生徒は大喜びで、授業中にいつもより活発に発言したり、休み時間も研究室まで話しに來たりする等、親しくかわることができました。3週間という短い期間でしたが、国語の授業はもとより、学校全体が文化祭に向かう貴重な時間をともにし、実習生もたくさんの思い出を持ち帰ることができました。最終日は生徒たちも別れを惜しみ、感極まって涙ぐむ姿も見られました。

【お知らせ】

地区懇談会で「伊勢林の信号機をスクランブル化してくれるよう学校へ要望を出したが、学校は動いてくれない」というような趣旨の意見がいくつかの支部で出されたということですので、そのことについてお答えします。

通学路の安全につきましては、市教委とも連携し、万全を期すよう努めています。ただ、学校では要望事項がある場合には、市教委経由で出すことになっているため、公安委員会が行っている信号機の変更や横断歩道の設置などについて、学校が直接要望することはできません。地区の代表者（区長）が市を経由して要請することになっています。本校でも昨年度PTA役員の方々を中心に、東中学校区三校PTA役員の皆さん、交通安全協会の皆さん、区長さんとともに、通学路に関する要望書を連名で市へ提出していただきました。その中に伊勢林の横断歩道のスクランブル化の要望も含まれていました。その要望書は県の方も受理をしているとのことですが、次のような理由から伊勢林の信号機のスクランブル化は今のところ考えていないとのこと。

- ・伊勢林の信号機はすでに歩車分離式になっており、安全が確保されている。
- ・スクランブル化すると、車の両赤をさらに10数秒長く設定する必要があり、その結果、信号を避け中学校側の信号のない交差点に進入する車が増えることが考えられ、今以上の危険が見込まれる。

以上、ご理解いただき、それでもなお強い要望があるようでしたら、PTAや地区の皆さんの総意で、市に働きかけていくようお願いいたします。

学校では、非違行為防止のための職員研修を随時行っています。1学期は「ヒヤリハット」を防止するための研修を、夏休み中には非違行為防止委員の外部委員を交えて、「体罰防止」「セクハラ防止」のための研修を行いました。

保護者の皆様や地域の皆様にご協力いただいている「アルミ缶回収」の成果として、右の写真のようなワイヤレスアンプを購入することができました。高性能でワイヤレスマイクが2本使えるため、白樺祭の体育祭でも大活躍しました。今後とも大切に使用させていただきます。ご協力ありがとうございました。



(文責 教頭 畑田 一心)